



株式会社大共様に対する 『114 サステナビリティ・リンク・ローン』の実施について

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、2023年10月2日（月）、東大阪支店取引先 株式会社大共（大阪府東大阪市高井田本通 代表取締役 岡崎 正彦）に対し、『114 サステナビリティ・リンク・ローン^(※1)』を実施しましたのでお知らせします。

今回、株式会社大共は、売上高1百万円あたりの電力消費量をSPTs^(※2)に決めました。当行はお客様の企業戦略に即したSPTsの達成状況に応じて貸出金利の優遇を行うことで、目標達成に向けた動機付けを促し、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客様のSDGsやESGへの取組みを支援してまいります。

(※1) 企業戦略に即した目標を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇するローン。株式会社格付投資情報センター（R&I）より国際的な原則・ガイドラインに整合的である旨の第三者意見を取得しており、取引先・企業は個別に外部認証を取得することなく、本ローンを利用することでSDGsやESGの取組みをPRすることができる。

(※2) Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会社名 株式会社大共
所在地 大阪府東大阪市高井田本通5丁目2番地17号
業種 粘着加工関連資材卸売業

【サステナブルな取組み】

当社は『今日を見つめて明日を創造する』を企業理念として、食品パッケージに使用されるラベル製品企画や粘着加工、フィルム加工を手掛けています。

持続可能な循環型社会の形成に向けて、気候変動や環境問題へのアプローチを開始しており、カーボンニュートラルやCO2削減に向けた取組の一環として電力消費量をSPTsに決めました。経営効率化や全社員への環境意識浸透を今後さらに推進し、電力エネルギーの「見える化」を進めます。

限りあるエネルギー資源を大切に使用することに努めることで省エネへの意識を高め、地域社会が発展していくよう、全社一丸となって取り組んでいきます。



2. SPTsについて

設定内容	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
売上高1百万円あたりの電力消費量	23.381kWh	22.679kWh	21.999kWh	21.339kWh	20.699kWh

以上